

JSCA関西 構造レビュー

構造レビューとは

米国等では、プロジェクト・ピアレビューと云われていますが、全てのプロジェクトを対象とするものではなく、より設計の質を高め、安全性を確実にする必要があると考えられるプロジェクトについて、実績と経験の豊かな専門家が、中立的な立場で設計内容をレビューし、必要な助言、勧告を行うものです。ピアレビューの英語はpeer reviewで、peerは同僚、仲間、同等の者等の意味です。

JSCA 内から選ばれた経験豊富な構造専門家が、会員の設計内容をレビューし、又必要な助言や提言をする事により、その設計の信頼度を高め、急速に進歩する建築構造技術等に対応いたします。

1. 構造レビューの概要

JSCA 関西 構造レビューは下記の委員会が担当して実施します。

レビュー担当者は、委員会が会員のうちから、とくにその問題の内容を勘案して選任した適任者と委員会の委員、計2～3名で構成します。

委員会は担当者よりレビュー結果の報告を受け、審議した後、報告書を申込者に提出します。

対象建物は日本に建つものであればどのような建物でもかまいませんが、受け付けるか否かはレビュー委員会で決めさせていただきます。

レビューに当っては、相談のうえ実費を申込者に支払っていただきます。

委員会は誠心誠意レビューしますが、設計責任は設計者に帰属するものとします

2. 構造レビュー委員会

小林勝一委員長 以下23名の委員のほか、検討内容に応じて、当会会員で実績・経験の豊かな専門家が担当委員として協力します。

3. 対象となる業務

建設地が関西地区の物件を対象とします。

主として、次のようなものが対象となりますが、とくに助言等を期待される内容・事項について、あらかじめ十分相談させていただきます。

- ・重要な建物で第三者のレビューを受け、より安全を確実にしたいもの
- ・開発的な新しい設計のもの

- ・既存建物の耐震診断や耐震補強設計のもの
- ・確認申請の窓口で構造設計の説明に手間取るもの
- ・その他、構造設計や構造診断に関すること

ただし、構造レビューの趣旨・目的等からみて適切でないものと判断されるものについてはお引き受けできない場合があります。

4. 申込方法

構造レビューをご希望の方は、[構造レビュー申込書](#)により申し込んでください。構造レビュー委員会メンバーが申込書及び添付図書に基づいてご相談の上、検討内容、期間及び費用を定めさせていただきます。(郵送又はFAX可)

5. 所用期間

構造レビューに要する期間は、建築物その他の条件や検討事項の内容により異なりますが、特に期間を要する場合以外は、原則として1ヶ月以内に終了するよう努めます。

6. 費用

構造レビューに関する費用は、建築物の規模、構造、形態及び主要検討事項等により異なりますので、個別に見積りし、ご相談のうえ決めさせていただきます。

受付番号 NO.()

年 月 日

JSCA 関西構造レビュー申込書 (社)日本建築構造技術者協会関西支部

構造レビュー委員会

委員長 殿

(住所)

(設計事務所名)

(代表者氏名 印)

(構造設計者 所属)

(氏名 印)

(電話番号 FAX 番号)

下記により構造レビューを依頼したく申込みます。

記 1. 建物名称:

2. 建設地:

3. 用途:

4. 建築主:

5. 設計者:

6. 構造設計者:

7. 建築概要

構造種別: 造

階数: 地上 階、地下 階、塔屋 階

建築面積: m^2

延面積: m^2

高さ: m

8. 主要な検討依頼事項(簡潔に)

9. 依頼の理由:

10. 依頼にあたっての希望事項:

11. その他: